



# かけはし

令和元年11月(第8号)

公益財団法人 豊島修練会

事務局：成美教育文化会館(内)

TEL:042-471-6600 FAX:042-471-6600

HP「成美教育文化会館」で検索】

## 反面教師としての教え！ <とんでもないショックな事件>

神戸市立H小学校で、若いA先生を、4人の先輩教師がいじめるという前代未聞のショッキングな事件が起きました。(新聞、TVで報道されているので、詳細は省略します)



いじめられていたA先生は、現在、体調を崩して、学校を休み治療していますが、担任していた学級の子供たちに次のようなメッセージを寄せました。

子どもたちへ

急に先生が変わってびっくりしたね。ごめんね。—中略—

先生はよく「いじめられたら誰かに相談しなさい」と言っていたね。しかし、その先生が助けを求められずに、最後は体調まで崩してしまいました。

「ごめんなさい」今の先生だからこそ、お願いがあります。つらい時、悲しい時、自分一人でかかえ込まずに、誰かに相談してください。必ず誰かが手を差し伸べてくれます。助けてくれます。

いつか、みんなの前で、また、元気になった姿を見せに行きます。その時を夢見て、先生もがんばります。

「反面教師」とは、「悪い見本(悪い例)として、そこから学ぶことができる」という意味で使われます。A先生は、いじめなど「困ったことがあったら誰かに相談しましょう!」と、子供たちに指導しておきながら、自分では実行できませんでした。それを、上記のように反省し、子供たちに「反面教師」の役割を果たしました。

担任のA先生の「反面教師、悪い見本(悪い例)」に触れて、子供たちは心の底から理解できたと思います。A先生、健康を回復し、また誠実に子供たちと向き合う先生になってください。

友人の家では、三世代6人家族で、TVをみたり、新聞を読んだり、生活の中で起こった色々なことについて、あれこれ感想を言い合っているそうです。素晴らしい!

◆備考:「成美教育文化会館」または「公益財団法人豊島修練会」で検索すると、「かけはし」「メッセージ」「Q&A」「ほん本ブック」をはじめ「一字荘」「至楽荘」「成美教育文化会館」の貸出など様々な情報が閲覧できます。一度、覗いてみてください。

# 活動紹介!





## オルゴール

オルゴールはコーラスのサークルです。会館での活動は10年目で、会員は現在40名程です。

歌集の中から、前半は先生が選んだ曲を、後半は、参加者がリクエストした曲をみんなで歌います。曲目は様々で、馴染みのある季節の歌、流行りの歌を歌います。皆さん、とてもお元気で、生き生きとして楽しそうです。



## 11月の催しから

- 2(土)10時～  
ヤマハ発表会 
- 4(月)10時～  
テレマーク  
社交ダンス発表会
- 10(日)10時～  
リトミック発表会 
- 16(土)10時～  
スクエアダンス発表会
- 16(土)13時～  
吉岡 駿ピアノ/リサイタル
- 23(土)10時～  
子ども劇場 
- 24(日)13時30分～  
楽茶会(口切り)
- 26(火)～12/1(日)  
どろんこ美術展 
- 28(木)14時～  
稲門会・成美教育文化会館  
共催映画会

## 会館事務室から



## 今月の話題…菊

菊薫る秋。菊は春の桜に対して、日本の秋を代表する花です。国花として、公式な定めはありませんが、広辞苑には「桜と菊」と出ています。

菊は、万葉集には歌われていないことから、奈良時代の終わりから平安時代の初め頃、中国から主に薬用植物として取り入れられたと推測されています。古来、中国では、菊は蘭、竹、梅と並んで四君子と言われ、高貴な植物とされていたこともあって、平安以降、家門を誇るために、貴族や武士の装束や調度の文様に多く使われるようになっていきました。鎌倉時代、後鳥羽上皇は、菊の文様を好み、菊紋を皇室の家紋としています。

品種の改良が一気に進んだのが江戸時代です。古典菊といわれ、花卉の変化を楽しむ中輪の菊が好まれ、菊花壇や菊人形に仕立てられました。明治になると、次第に大輪の菊を求める傾向が強まり、それが現在の大輪の大菊づくりにつながっています。

消毒、防虫、肥料、水やり等、何かと手間のかかる菊づくりですが、味き誇った時の大輪の菊は見事です。「菊作り菊見るときは陰の人」吉川英治 